

強靱な陸上自衛隊の創造

何時如何なる任務が与えられようとも

事態に即応して任務を完遂

陸幕長 岡部 俊哉



伊勢志摩サミット支援等を実施するとともに、国際平和協力活動及び海賊対処行動への部隊の派遣を継続する等、国内外における様々な任務に対応しました。また、南スーダン派遣施設隊に對して付与された「駆付け警護」や「宿営地の共同防護」といった新たな任務等に対しても訓練で培った任務遂行能力をもって確実に対応できるよう、万全を期して参りました。

新年明けましておめでとうございませす。偕行社及び全国の偕行会の皆様には、平素から陸上自衛隊に對しご理解とご支援を賜り、心よりお礼を申し上げます。

昨今の我が国を取り巻く安全保障環境は、中国、北朝鮮等の様々な不安定要因、世界各地における相次ぐテロ等、より一層複雑化し、冷戦終結以降最も厳しい状況と認識しています。このよ
うな中、昨年は、平成28年熊本地震をはじめ、北海道・東北での風水害、行方不明者捜索、緊急患者空輸等各種災害への対応、不発弾処理等の民生支援、

本年は、「強靱な陸上自衛隊の創造」のための「陸上自衛隊創隊以来の大改革」を実現する実質的初年度であり、これまで準備してきた平成29年度末の陸上総隊、水陸機動団、機動師団・旅団等の新・改編を完整させる極めて重要かつ歴史的な年です。そのため、改革の推進とともに新たな体制の原動力となる部隊・隊員が、今まで以上に、高い練度と即応性を保持し、団結・規律・士気を兼ね備えた「足腰の強い部隊」となるように努めて参ります。これにより、何時如何なる任務が与えら

れようとも事態に即応して任務を完遂し得る「強靱な陸上自衛隊の創造」を目標に、陸上自衛隊一丸となつてこの大改革に取り組む所存です。会員の皆様には本年も変わらぬご支援ご助力の程宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、理事長富澤暉様はじめ、会員皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。